

松井小コミスクだより

令和6年3月1日
所沢市立松井小学校
学校運営協議会

10月に続き、第3回にして今年度最終となる学校運営協議会を2月22日（木）に、多目的室にて開催しました。保護者や地域の皆さまには、事前アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。主な協議内容をまとめましたので、ご確認ください。（学校WEBサイトには、議事録も掲載しています）

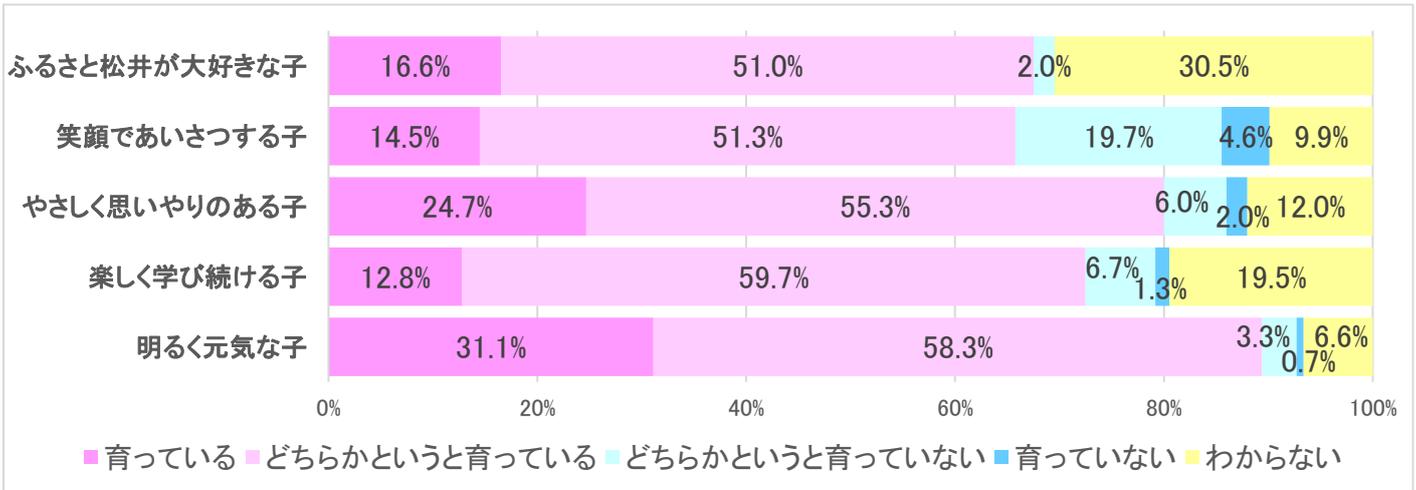
なお、今回の会議には、来年度から学校運営協議会制度を取り入れる所沢市内の校長先生等7名が会議を傍聴されました。



《令和5年度 所沢市立松井小学校 学校運営協議会 委員・第3回会議参加者》

委員名等の個人情報が含まれますので、WEB版では割愛します。

1 目指す子ども像・学校評価について



今年度、設定した「目指す子ども像」のアンケート結果をもとに協議しました。特に、「笑顔で挨拶する子」の項目は、「育っている」と回答した割合が他の項目と比べて低いことを踏まえ、①地域で児童の様子を見ていると、挨拶する子としない子が二極化しているように感じる。②挨拶を交わすために大人と子どもが知り合う機会が必要、③生活リズムや習慣を含めた家庭教育との連携が大切、④通学班長の役割も重要、⑤コロナ禍中の「登下校中、話をしない」というルールの廃止が徹底されていない等の意見が出されました。

2 学校等の諸課題について

(1) あいさつ：標語に係る取組、啓発方法等

議題1の協議も踏まえ、第2回会議で設定した標語「松井のあいさつ」の啓発方法として、校内の児童向けに標語カードを作成して配ったり、地域向けにポスターやのぼり等の啓発グッズを作成したりして周知していくこととなりました。

松井のあいさつ
あ：明るい笑顔で
い：いつも元気に
さ：さわやかに
つ：つながろう！

(2) 不登校支援：ふらっと(FLAT)サポーター、令和6年度 スキルアップ講座

ふらっとサポーターは、11月に地域説明会を行い、12月から活動を開始し、授業中の校内パトロールをはじめ、休み時間に一緒に遊んだり、様々な作業を支援したりしながら活動しています。登録者も毎月増えており、2月14日時点で34人となっています。



このような状況を踏まえ、今後、①地域行事でチラシを配付し、サポーターの活動を周知し、登録者を増やしていく、②児童を支援する機会を充実させていく、2点に取り組みることとなりました。

また、昨年の夏休みに実施した「スキルアップ講座」を次年度も継続することを確認し、講座のテーマとして、①不登校支援、②松井小150年の歴史、③地域防災が挙がりました。

3 令和6年度 学校経営方針、教育課程（生活科・総合等）



令和6年度の学校経営方針(案)では、共通テーマ「150年の歴史と伝統を未来へつなぐ」について、①児童が地域の歴史と伝統を感じ取り、未来へつなげていくエネルギーとして培っていくこと、②松井小の素晴らしさを“文化”として発信・継承していくこと、③“おらが学校”という意識がコロナ禍で変化してきているので、今一度、「松井小の伝統とは何か」を見つめなおすことも重要等の意見が出され、令和6年度の学校経営方針が「承認」されました。

また、生活科・総合的な学習の時間における地域の人材や団体、企業、関係機関等と連携した学習活動のアイデアを出し合ったので、次年度の指導計画に取り入れていきます。

4 その他

①R5卒業式・R6入学式の来賓、②次年度の学校運営協議会の委員について確認しました。

令和6年度 学校運営協議会は、①6月、②10月、③2月の予定です。